

## 無形文化財になった中国の春節！

### JSC 貿易部ニュース 中国編

いつも当メルマガをご覧頂きありがとうございます。

さて、2月の中国はと言いますと、春節休みに入って石材工場はしばらくの間お休みに。そして景気は良くないと言いつつも、今年も帰省や旅行で90億人が大移動とニュースになるくらい高速道路や鉄道、航空便は混雑しているようです。日本にも多くの中国人観光客が訪れ、各所で賑わいをみせています。

そんな中国の春節ですが、昨年末、ユネスコ（国連教育科学文化機関）が中国の伝統的な祝日である「春節」（旧正月）を無形文化遺産に登録することを決めたというニュースが流れていました。

「家族の価値や社会の結束を高め、中国の人々にアイデンティティーの感覚を与える」と評価されたとのこと。

ご存知の通り、中国では旧暦1月1日（今年は1/29）の前後1週間ほどが大型連休となり、多くの人が帰省して家族で新年を祝います。



「春節」は、約4000年以上の歴史を有する伝統行事と言われ、収穫を祝い、新しい年の豊穡を祈る大切な行事として中国で受け継がれています。

また、家族全員が集まり、年夜饭（大晦日の食事、水餃子や魚料理）を共にすることで家族の絆を深め、新年を迎える準備をする

という意味もあることから、この時期中国では一年の始まりを祝う家族の賑やかな風景が広がります。

家族が心温まるひとときを過ごせる世界、いつまでも大切にしていきたいものですね。

## 【今月の石種紹介コーナー】

大変！！ いよいよ「AG-98」が無くなってきました。そんな中で、お勧めしているのが、経年変化もあまりなく、石質も比較的無難な石「AG213」です。

中国でも再び「AG213」を取り扱う工場が増えてきています。

中国大島の一産として、長年日本各地の石材店様で活用されてきた「AG213」ですが、近年は採掘が停止して、工場にも原石在庫がない時期がありました。

しかし、現在丁場も再開。採掘面積も拡大して、採掘量自体も増えだしてきています。中国の丁場なので一時的に停止することもあります。まとめ買いして安定供給を可能にしています。

ということで、現在当社の協力工場には1万才の原石在庫がありますので、安心してご用命ください。



採掘現場ではレールも敷いて大量に切り出しています。長物は9尺まで、角周り4.5尺も取れますので、日本全国どちらの石材店様でもご利用が可能な石です

「AG213」のご用命は日本石材センターまで、どうぞよろしくお願いたします。



では、今月も最後までお読みいただきありがとうございます。

寒さ厳しき折ですが、どうかご自愛くださいませ。

2025/02/01